

12月14日（水）、今日は美山中学校と小学校と一緒に、地域の皆さんにお花の苗を届けました。

これは、毎年取り組んでいた「美山町を花いっぱい」活動の幅を広げ、今年は南丹市が推進する「地域道徳」として中学校・小学校で取り組んだものです。地域の方へ普段見守っていただいている事への感謝の気持ちをお花とともに届けたり、子どもたちと地域の方とのつながりを一層強めること等を目指しています。

お届けする花の苗は、美山中学校の生徒が10月に1400個の種を植え、出た芽をポットに移植し、保温や水やりをしながら大切に育てたものです。



小学生、中学生は下校後、自分たちの自宅近辺をまわり、お花を届けます。花苗の数や、児童生徒の自宅からの距離と活動時間の関係上、お届けできる範囲は限られましたが、協力してお花を届け、感謝の気持ちを伝えることができました。美山ブロックでは、この活動をきっかけにして、更に地域道徳を進めていきます。地域の皆さま、これからもよろしくお願いいたします。



